

問

## どのような地域経済を考えるのか

答

### 村内で循環できる仕組みを目指す



新政とうかい  
河野 健一 議員

問 商工業者にとつてのまちづくりとは、事業を行っているその地域が、元気で活気があつて成り立つことから、多くの商工業者は村が行う様々な取り組みに協力し、本村のまちづくりの一端を担っているのではないかと考える。山田村政になり、以前よりも新たな取り組みも増え、機運が高まっているように感じるが、一方では、本村で行っている取り組みが、個々の事業者まで伝わっているのか疑問がある。本村の商工業の振興とまちづくりの関係をどのように捉えているのか、今後、

どのような地域経済を考えているのか。

答 商工業の振興とまちづくりの関係については、商工業者が元気で安定していて、その上でまちづくりに参加していただけることが理想と考える。そのためにも、まずは商工業者の支援が必要である。現在、村の行っている取り組みが伝わっていないところもあると思われるため、今後は広く周知していきたい。そして、村内で循環できる地域経済を目指していきたい。



元気で活気があるまちづくり

## 読みやすい「議会だより」を目指して

### 議会報編集委員会レポート

「議会だより」は、住民の皆さんと議会を結ぶ大事なツールの一つです。

議会報編集委員会では、皆さんに知っていただきたいことを分かりやすく伝える紙面作りに努めています。

現在の編集委員会は、本年3月の委員の改選によって新たなメンバーとなりましたが、中には初めて議会だよりの編集に携わる委員もいます。そのため、研修への参加や先進自治体の視察などを通して、記事の作成や編集技術の向上を図っています。

先日は、町村議会広報全国コンクールで最優秀賞を受賞した埼玉県寄居町議会を視察、また全国町村議会広報クリニックを受講し、編集上の工夫点などを学ぶとともに、本村議会だよりへのアドバイスをいただきました。

これらの成果を踏まえ、委員全員が協力して、「読みやすく」、「分かりやすく」、「親しみを持てる」議会だよりとなるよう取り組んでいきます。



議会だよりは東海村議会ホームページからもご覧いただけます。  
<http://www.vill.tokai-gikai.jp/backnumber.php>

